

# 施工仕様書

ryouz  
(ルヨーズ)



工程	材料・調合 施工用具・条件	塗回数	間隔時間 (23°C)
下地調整	石膏ボードの場合、ジョイント部、出角入角部の段差、ビス頭などはパテ調整を行い平滑な面に仕上げ、EP シーラーで下塗りをおこなってください。		
工程①	上塗り塗材が透けやすいの仕上げ色と同色の EP で下塗りを行ってください。ローラーの動かし方はランダムで弧を描く様に塗ってください。	1	-
工程②	任意の指定色に合わせた#Dune をステンレスの金ゴテで伸ばすように弧を描くように塗っていきます。	1	1~2
工程③	下塗りが完全乾燥したら#Dune を金ゴテで塗ります。	1	1~2
工程④	(パターン付)上塗りの水分が少し飛んだら、金ゴテで円を描くように表面をランダムに荒らします。メタリック材料は光によってコテの方向がはっきり残ります。一方向ではなくランダムな模様が残るようにします。	-	0~1
工程⑤	(押さえ)上塗りが指触乾燥したら、一方向ではなく、多方向から金ゴテで空ごすりして平滑に仕上げます。	-	0~1

注 1 施工用具・条件は代表的なものです。

注 2 間隔時間・所要量の値は標準的なものです。施工方法・器具、被塗物の形状、素地の状態、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。

注 4 塗見本との比較して施工をおこなってください。

注 5 金ゴテはステンレス製を必ずご使用ください。

株式会社 KM ユナイテッド